事業シート（令和8年度予算）

事業名	11100　一般管理費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	1	総務費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
					項	1	総務管理費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・保健	市長公約	医師が遠隔で診療を行える移動診療車の導入
担当課	医療保健部　医療政策課	内線	2802		目	1	一般管理費			施策分野	(5)	医療・保険		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療及び介護サービスの提供 ・予防接種、健診事業の実施 ・上記事業を実施するための施設管理、施設整備

総合計画等　主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	54.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R6 最終予算	R6 決算 (a)	R7 当初予算 (c)	R7 最終予算	R7 決算 (b)	R7 増減 (b)-(a)
		785,374	751,694	145,558			
特定財源	国費（　移動診療業務導入事業費 1/2　）	19,600	18,428				
	県費（　地域医療確保事業費 10/10、医療施設等施設整備費 1/2　等　）	43,440	49,367	1,540			
	その他（　診療収入、市債、一般会計繰入金　等　）	722,334	683,899	144,018			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	診療所の管理運営（小修繕含む）	58,647	54,369	61,617			
	地域医療広域連携の強化（医療連携推進法人への参画）	331	176	331			
	医学生、研修医等の受入れ	6,000	6,046	6,600			
	南高山地域医療センター拠点診療所の整備	547,785	523,267	2,175			
	高根診療所の整備（高根多目的センター内）	133,411	130,981	3,785			
	移動診療業務の実施	39,200	36,855	7,450			
	旧診療所等建物の解体			63,600			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成（Action）

（千円）

R8予算 要求額	R8予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
		実施計画額	76,200
102,114	101,263	101,263	△ 44,295
1,508	1,540	1,540	0
100,606	99,723	99,723	△ 44,295
0	0	0	0
査定額	説明		
64,272			
331			
6,600			
5,860			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等（Check）　R7.8実施

事業実績	・診療所開設状況 【医科】 延べ利用患者数　24，403人 【歯科】 延べ利用患者数　　1，213人 ・開業医による丹生川診療所が閉院したことにより、丹生川地域での巡回診療を5月より開始 ・南高山地域医療センター久々野拠点診療所及び高根地域診療所の完成 ・遠隔地での医療提供体制を安定的に維持するため移動診療車を導入 ・将来の総合診療医の安定確保を目的に、医学生実習や初期臨床研修医の地域医療研修等を積極的に受入　　医学生　14名　　研修医　16名
評価等	・新たな無医地区を作らないよう診療所を受診する市民の安心、安全な診療体制確保に寄与した。 ・南高山地域に拠点診療所の建設、移動診療車の導入等により、将来的に安定した医療提供体制の拡充を図ることができた。 ・医学生や研修医の積極的な受入れにより、参加者から地域医療や総合診療に興味を示す反応が多く得られている。
次年度以降の考え方（担当課）	・国保診療所の安心、安全な診療体制を維持する。 ・適切な感染予防対策を継続し、国保診療所受診者と従事者の安全を確保する。 ・引き続き医学生実習などの積極的な受入れに努める。 ・移動診療車の運行エリア拡大を検討する。 ☐ 維持・改善 ☑ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方（担当課）	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

担当課予算要求ポイント	・国保診療所の管理運営に必要な経費を計上 ・移動診療車の運行管理に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート（令和8年度予算）

事業名	21100　医療用機械器具費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)
					款	2	医業費
					項	1	医業費
担当課	医療保健部　医療政策課	内線	2802		目	1	医療用機械器具費

総合計画				
重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備
	ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり
分野別	政策分野	1	福祉・医療・保健
	施策分野	(5)	医療・保険

根拠計画	過疎地域持続的発展計画
市長公約	

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療用機器の維持管理及び更新

総合計画等　主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	54.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R6 最終予算	R6 決算 (a)	R7 当初予算 (c)	R7 最終予算	R7 決算 (b)	R7 増減 (b)-(a)
		76,170	67,936	48,370			
特定財源	国費（　）						
	県費（ へき地診療所整備事業費 1/2 ）	5,000	5,637	5,000			
	その他（ 診療収入、事業勘定繰入金 ）	71,170	62,299	43,370			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	医療用機械器具の購入	13,800	13,421	4,500			
	医療機器の借上げ	10,750	7,632	12,100			
	電子カルテシステムの更新	8,400	7,777				
	X線撮影装置・画像読取装置の更新	15,800	15,730	12,500			
	南高山地域医療センター拠点診療所に必要な機器の整備	6,100	5,377				
	高根診療所（高根多目的センター内）に必要な機器の整備	2,800	2,261				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成（Action）

（千円）

R8予算 要求額	財務部査定額	実施計画額	46,900
		市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
36,005	35,560	35,560	△ 12,810
4,895	4,900	4,900	△ 100
31,110	30,660	30,660	△ 12,710
0	0	0	0
査定額	説明		
3,200			
10,100			
9,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等（Check）　R7.8実施

事業実績	・丹生川地域巡回診療の開始、国保丹生川診療所の開設準備に伴う電子カルテ端末の増設 ・高度医療機器の更新 　X線撮影装置及び画像診断システム（久々野診療所）、 　超音波診断装置、歯科用レントゲン（高根診療所）、 　ポータブルエコー（清見診療所） ・新診療所の開設に向けた医療機器の整備	
評価等	・効果的な診断や治療が行える医療機器を導入することにより、地域住民が身近な場所で安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。 ・新診療所開設へ向けて必要な機器を整備することで、診療所運営が速やかに開始できるよう準備を進めることができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・計画的な医療機器の更新により、引き続き、安心・安全な医療サービスの提供に努める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

担当課予算要求ポイント	・医療用機器の維持管理、更新に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート（令和8年度予算）

事業名	21200　医療用消耗機材費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	2	医業費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり	
					項	1	医業費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・保健	市長公約	
担当課	医療保健部　医療政策課	内線	2802		目	2	医療用消耗機材費			施策分野	(5)	医療・保険		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療用消耗品、被服の購入

総合計画等　主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	54.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R6 最終予算	R6 決算 (a)	R7 当初予算 (c)	R7 最終予算	R7 決算 (b)	R7 増減 (b)-(a)
		8,380	7,595	8,080			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（診療収入）	8,380	7,595	8,080			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	医療用消耗品の購入	8,000	7,250	7,800			
	感染症予防対策	380	345	280			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成（Action）

（千円）

R8予算 要求額	財務部査定額	実施計画額 / 市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
		実施計画額	8,100
8,900	8,220	8,220	140
8,900	8,220	8,220	140
0	0	0	0
査定額	説明		
7,940			
280			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等（Check）　R7.8実施

事業実績	・注射器等の医療用消耗品の購入 ・白衣等被服の購入	
評価等	・必要な医療用消耗資機材の選定、計画的な購入、適切な在庫管理を行うことができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・患者への医療の提供に必要な医療用消耗資機材の購入を適切に行うなど、安心・安全な医療サービスの提供に努めていく。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

担当課予算要求ポイント	・適切な医療提供のために必要な脱脂綿、ガーゼ等の医療用消耗品、感染予防対策に必要な消耗品の購入に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート（令和8年度予算）

事業名	21300　医薬品衛生材料費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	2	医業費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
					項	1	医業費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・保健	市長公約	
担当課	医療保健部　医療政策課	内線	2802		目	3	医薬品衛生材料費			施策分野	(5)	医療・保険		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医薬品の購入（内用薬、外用薬、注射薬等）

総合計画等　主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	54.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R6 最終予算	R6 決算 (a)	R7 当初予算 (c)	R7 最終予算	R7 決算 (b)	R7 増減 (b)-(a)
		45,000	27,158	40,300			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（ 診療収入、一般会計繰入金　）	45,000	27,158	40,300			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	医薬品衛生材料の購入	45,000	27,158	40,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成（Action）

（千円）

R8予算 要求額	財務部査定額	実施計画額	40,000
		市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
36,050	36,050	36,050	△ 4,250
36,050	36,050	36,050	△ 4,250
0	0	0	0
査定額	説明		
36,050			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等（Check）　R7.8実施

事業実績	・全診療所　：　注射薬、外用薬の購入 ・栃尾診療所　：　内用薬の購入	
評価等	・在庫管理を適切に実施し、共同発注及び後発品の積極的採用を行うことができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・医薬品の選定や、定期的な在庫チェックを継続して行う。 ・定期予防接種の増や変更に備えた適切、適格な受入及び対応を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

担当課予算要求ポイント	・患者の治療のために必要な注射薬等医薬品購入に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート（令和8年度予算）

事業名	21400　医療業務委託費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	過疎地域持続的発展計画
					款	2	医業費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり	
					項	1	医業費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・保健	市長公約	
担当課	医療保健部　医療政策課	内線	2802		目	4	医療業務委託費			施策分野	(5)	医療・保険		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療業務の委託（医師派遣業務、検査業務、歯科診療業務等）

総合計画等　主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	54.5%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R6 最終予算	R6 決算 (a)	R7 当初予算 (c)	R7 最終予算	R7 決算 (b)	R7 増減 (b)-(a)
		51,630	44,091	48,000			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（診療収入、事業勘定繰入金）	51,630	44,091	48,000			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	医師派遣業務委託	10,700	9,951	8,000			
	歯科診療業務委託	19,700	19,500	19,700			
	検査業務等委託	21,230	14,640	20,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成（Action）

（千円）

R8予算 要求額	R8予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額(d)	48,000 増減 (d)-(c)	査定額	説明
48,917	48,580	48,580	580		
48,917	48,580	48,580	580		
0	0	0	0		
				8,580	
				19,700	
				20,300	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等（Check）　R7.8実施

事業実績	・医師、歯科医師への業務委託 ・血液検査等の検査業務委託	
評価等	・市内中核病院に医師派遣業務及び高度医療機器を使用する検査業務委託等を行うことにより、診療体制及び診療内容の充実を図ることができた。 ・歯科医師会の協力を得ながら、へき地の歯科診療体制が確保できた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き、必要な検査や医療を提供できるよう、中核病院や検査機関との連携を強化し効率的で機能的な診療体制の充実に努めていく。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

担当課予算要求ポイント	・高度医療機器を使用する市内中核病院での検査等、患者に適切な医療を提供するための必要な経費を計上
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり